

鴛小だより

令和5年9月5日 第5号

学校教育目標

「学び」で未来を創造する

- 主体的に学び、確かな資質・能力を身に付けた児童
- 他者と協働し、より良い生き方を考えられる児童
- 心身が健康で、ねばり強く努力できる児童
- 地域・社会に学び、参画できる児童

お忙しい中ご協力ありがとうございました



←鴛泊小 HP QRコード

URL:<https://rishirifuji-town-oshidomari-elementary-school.edumap.jp>

ぜひご覧ください。

前期学校評価の結果より ～鴛泊小学校後期に向けて～

- 友達と学び合いながら答えを見つけていく学習、仲間と助け合い、考え合いながら、困ったことがあったときに解決していく学級の取組を引き続き大切にし、もっとわかる授業、もっと楽しく過ごせる学校を創っていきます。
- どの子も持っている良いところを必ず見つけ、伝えます。そして、それを学習や生活に生かしていくことで、更に、「やる気と自信」につなげます。
- 生活リズムやゲーム・インターネットについては、もう少し詳しいアンケートで実態を調べます。その上で、規則正しい生活づくり・適切なゲームやインターネットの使用について指導し、より、「心身が健康で粘り強く努力できる児童」を育てていきます。

1 学力・体力・心について

◎3.5以上高評価(緑)、2.5以下低評価(赤)、青字全体と比べ低い評価

	児童	学校の授業はよくわかりますか	児童	保護者	教職員
1	保護者	お子さんは、学習内容を理解している	3.6	3.1	3.3
	教職員	児童は、学習内容を理解している			
	□学校では、子どもたち同士がグループで考え合いながら答えを見つけていく授業や、基本の問題と応用問題をみんなで学び合いながら解いていく授業になるように、先生方で話し合いながら授業を進めています。先生方同士での授業の見せ合い・学び合いをたくさんして少しでも子どもたちにとってわかりやすい授業になるように取り組んでいます。子どもたちも、みんなで相談し合いながら集中して学習に取り組んで学習内容をしっかり理解しています。				
2	児童	自分で考え、相手に自分の考えを伝えていきますか	児童	保護者	教職員
	保護者	自分で考え判断し、相手に伝えることができる	3.4	3.0	3.3
	教職員	自分で考え判断し、相手に伝えることができる			
□自信をもって自分の考えを相手に伝えることができている子が多いです。グループでの話し合いの場、学級全体での発表の場、隣の学年との学習の場、縦割り班での発表の場、学校全体での発表の場と、場を広げながら、より自信をもって発表ができるように取り組んでいきます。					
3	児童	進んで授業に参加していますか	児童	保護者	教職員
	保護者	学ぶ意欲・主体的な学習態度を身に付けている	3.6	2.8	3.2
	教職員	学ぶ意欲・主体的な学習態度を身に付けている			
□1で述べたように、話し合っ考え方を交流し、答えを見つける学習に子どもたちははすごく意欲的に取り組んでいます。そのような学習のがんばりをホームページ、学校便り、学級通信で、どんどん紹介していきたいと考えています。参観日等の機会では、ぜひ、我が子のがんばりに目を向けてください。そして、懇談会で、家庭でのがんばりや成長について紹介し合しましょう。(お互い親バカっぷりを見せ合しましょう)					

4	児童	健康に生活するための体力を身に付けようとしていますか	児童	保護者	教職員
	保護者	健康でたくましく生活するための力を身に付けている	3.7	3.3	2.8
	教職員	健康でたくましく生活するための力を身に付けている			
	<p>□運動や体力づくりへの子どもたちの意欲はすごく高いです。先生方の体育の授業づくりや、活発な地域の活動の成果でもあります。今後は、運動に向かうまでの基盤づくりになる健康な体づくり(早寝・早起き・朝ご飯、うがい、手洗い、ゲームやインターネットの時間)にも目を向けて取り組んでいくことを考えています。</p> <p>□保護者として、今年度の3月までのコロナ禍で一番判断が難しかったのが、児童を登校させるかどうかだったと思います。今でも子どもの軽い体調の悪さや軽い疲れがあるとき悩んでいるご家庭もたくさんあると思います。基本的には、発熱や本人のコロナ感染がない場合は、登校させてくださってかまいません。程度にもよりますが、少しの咳や鼻水の場合には、本人にマスクをしっかりとすることをご家庭でしっかり話していただければ、登校には全く問題はありませぬ。また、学校でも子どもたちには、熱がないとき、コロナでないとき、咳がひどくないときに、登校している人がいても、そのことは悪いことでも何でもなく、学習を頑張ろうと努力していて立派なことだということや、本人がマスクをしっかりとしていれば問題はないことを伝えていきます。そして、それらのことに対する偏見をもったり、陰でこそそそと話すことが人権を侵害していることだということも指導していきたいと思ひます。</p> <p>□登校して学習を頑張りたい、友達や仲間と活動や遊びに取り組みたい、疲れが軽く残ってしまった日やちょっと行きたくないという日があっても思い直して登校する。そう思える子どもたちはすてきです。そのような粘り強さを困難に負けない体づくりや心づくりを通して学校では子どもたちを育てていきます。</p> <p>□他人はそこまで感じなくても、本人にとっては大きな悩みで、学校へ足を向けるのがつらくなる。これも誰にでも起こりうることです。そのようなときは、遠慮なく担任や学校までご相談ください。</p>				
5	児童	思いやりのある発言や行動をしていますか	児童	保護者	教職員
	保護者	思いやりをもち、他人の気持ちを考えて行動できる	3.5	3.2	3.0
	教職員	思いやりをもち、他人の気持ちを考えて行動できる			
<p>□たまに友達とトラブルを起こしてしまうことがありますが(それも友達と関わる力を身に付ける勉強です。)、ほとんど全ての場面で友達に優しく関わるができる篤小生です。友達と協力して学ぶことを重視した先生方の授業改善の取組の成果でもあると学校ではとらえています。この取組を学校では続けていきます。</p>					
6	児童	自分からあいさつしていますか	児童	保護者	教職員
	保護者	集団生活や地域での社会性(挨拶等)・規範意識を身に付けている	3.8	3.1	3.1
	教職員	集団生活や地域での社会性(挨拶等)・規範意識を身に付けている			
	<p>□質問の仕方にもよるのですが、大人と子どもの考え方のギャップがある項目です。子どもたちは挨拶を自分たちは頑張っていると自信を持っています。その自信は大切にしたいと考えています。ただ、大人から見て合格点になるには？ 声の大きさ？ 下を向いたままではなく、相手の顔を見てしている？ いつも相手からではなく、先に自分からしているときはある？ 等、挨拶を頑張っているという前提であともう一步頑張ればすごく良くなるよという視点で指導をしていきます。</p> <p>□また、子どもたちの行動は、大人の姿を現す鏡です。大人自身の朝の「おはよう」、食べるときの「いただきます」、寝るときの「おやすみ」、してもらったときの「ありがとう」、間違ったときの「ごめんなさい」を見直すことも必要です。(会社や職場ではやれるのですが… 実はこれを家族でやるのって… 結構難しい。でも、学校以外ではのこを一番子どもたちが見ているのは… 家庭です。)</p>				

待ちに待ったヒラメの稚魚がやってきました。

4年生の総合学習(水産業)で、待ちに待った利尻島で養殖しているヒラメの稚魚がやってきました。水の塩分濃度を調整し、ヒラメを水槽に入れ、実際に飼育しながら、島の海産物や水産業、養殖漁業について学習します。「育てる」「食べる」人々の営みの中での葛藤も考えていきます。



2, 学校の教育活動・対応について

7	児童	学校の教育活動(授業や行事など)で力が付いていると思いますか	児童	保護者	教職員
	保護者	学校の教育活動(授業や行事など)で学力・体力・心が向上(成長)している	3.8	3.4	3.6
	教職員	学校の教育活動で学力・体力・心が向上している			
<p>□子どもたちが学校で成長していると感じることはうれしい限りです。また、自尊心の高まり(自分の成長に自信を持つ)が見えてきているのも、子どもたちの成長の一つと考えています。この高まりを生かし、子どもたちが考え合いながら、困ったことがあってもみんなで解決する取り組みを大切にしていきます。</p>					
8	児童	学校は楽しいですか	児童	保護者	教職員
	保護者	お子さんは、学校は楽しいと言っていますか	3.8	3.5	3.7
	教職員	児童は、学校に楽しく通っている			
<p>□私たち教職員にとってうれしい結果で、保護者の方にとっても安心する結果だと思えます。子どもたちが楽しく学校に来てくれるのが一番です。</p> <p>□でも、児童が4.0でないということは、そうでない子どもも一定数いるということになります。その子の困り感を見つけ、寄り添えるようにすることで、全員が楽しい学校を目指します。</p>					
9	児童	困ったことがあったら先生に相談することはできますか	児童	保護者	教職員
	保護者	学校の生徒指導・生活指導は適切である	3.4	3.4	3.6
	教職員	児童に対する生徒指導・生活指導は適切である。			
<p>□子どもたちや保護者の方々が先生方や学校の指導への信頼感をもってくださることで、私たち教職員も自信をもって教育活動を進めていくことができます。ありがとうございます。今後も一人一人の子どもたちを大切にしながら指導を進めていきます。</p>					
10	児童	学校で安全にすごしていますか	児童	保護者	教職員
	保護者	学校の安全管理や危機対応、感染症対策は適切である	3.7	3.2	3.0
	教職員	学校の安全管理や危機対応、感染症対策は適切である			
<p>□子どもたちは安全な学校に安心して通っているとらえています。これもまたうれしい限りです。</p> <p>□しかし、今の時代は、感染症、地震、津波、火災、吹雪、風水害、熱中症、ミサイルへの対応と、以前からあったことだけではなく、一昔前では考えてもいなかった対応が必要になっています。想定外の対応でも、子どもたちの命と体を守るように、地域との連携や先生方同士の連絡体制と保護者への方への連絡体制を常に見直していきます。</p>					
11	児童	タブレットやテレビを使った授業は楽しいですか	児童	保護者	教職員
	保護者	子どもの学習状況に応じ、ICTを活用した授業を行っている	3.8	3.2	3.3
	教職員	児童の学習状況に応じ、ICTを活用した授業を行っている			
<p>□デジタル教科書を使った学習、キュビナ(タブレットを使つての問題練習ソフト)を使った授業や家庭学習での問題練習、子どもたちが自分の意見を打ち込んでみんなで見合うことができるソフト、写真を撮ってまとめる学習、自分の調べたことや意見をスライドを使って説明する学習等、たくさんのことにタブレットやテレビを使って学習しています。(先生方同士も、授業や家庭学習での使い方を教え合いながら取り組んでいます。)その成果により、子どもたちは楽しく、わかりやすく学習に取り組んでいるようです。今後も様々に工夫しながら、タブレット等を効果的に使って学習を進めていきます。</p>					



六年生、修学旅行を楽しんでたくさん学んで下さい。

3. 家での生活について

	児童	宿題や家庭学習を毎日していますか	児童	保護者	教職員
	保護者	ご家庭で家庭学習時間(宿題含む)が十分にとれるように声かけをしている	3.7	2.8	3.0
	教職員	児童の家庭学習時間(宿題含む)は十分である			
1	<p>□子どもたちは、毎日家庭学習に取り組むことができます。</p> <p>□今後は、家庭学習の質を上げる取組をしていきます。</p> <p>・学校…子どもたちがもっているやる気と頑張ってやってきたことを第1に子どもたちへの賞賛をしていきます。 その上で、時間、やり方、工夫(家庭学習ノート、タブレット)について指導していきます。 (今後学校からも家庭学習の取組を提起していきます。)</p>				
2	<p>・保護者</p> <p>低学年…子どもたちが取り組んだ家庭学習を見てあげたり、○付けをしてあげてください。</p> <p>高学年…子どもたちが取り組んだ家庭学習ノートやプリント、問題集等を必ず見てあげてください。 (学習内容、問題も難しくなっていますので、○付けは、できる方のみでいいです。)</p> <p>ふじっ子に通っている子…学校では、ふじっ子で取り組んだ内容も家庭学習としておさえています。ご家庭では、 帰った後に、その中身を必ず見てあげてください。</p> <p>・他のこともそうですが、子どもたちの家庭学習の質を上げるためのキーポイントとなるのは、子どもたちの「やる気」です。学校では、頑張って取り組んできたことを認めた上で、「もっとかしこくなるためには」の視点で指導し、子どもたちの「やる気」をあげていきます。ご家庭では、合っている・間違っている、見やすい・見づらいには目をつぶって、ぜひやったことを認めて、ほめてあげてください。(できないことを言って「やる気」にする指導は、学校でもとても難しいことです。それよりも、やったことをほめて「やる気」にすることです。)</p>				
	児童	規則正しい生活をしていますか	児童	保護者	教職員
1	保護者	ご家庭で規則正しい生活習慣を身に付けさせている	3.7	3.2	3.1
3	教職員	児童は規則正しい生活習慣が身に付いている			
	<p>□ご家庭での毎日のご指導のもとで、規則正しい取組が身についているようです。毎日の子どもたちの元気のもとになる規則正しい生活への取組、ありがとうございます。引き続き、「早寝、早起き、朝ご飯」の取組をお願いします。</p>				
	児童	インターネットやゲーム、テレビの約束を守っていますか	児童	保護者	教職員
	保護者	ご家庭でメディア(インターネットやゲーム、テレビ)の利用が適切にできるように声かけをしている(情報モラル、利用時間や内容等)	3.4	3.1	2.7
	教職員	児童のメディアの利用の仕方は適切である(情報モラル、利用時間や内容等)			
1	<p>□一番大切なご家庭で子どもたちと約束をする。そして、約束は必ず守らせる。この部分は、多くのご家庭で実践されているようです。毎日の子どもたちへのご家庭での指導大変ありがとうございます。</p>				
4	<p>□心配なのは冬に向かうこれからですね。地域の活動等も減り、家に閉じこもりがちになり、その結果、約束は…学校でも情報モラル(自分からの発信・相手とのつながり等の怖さ)、ゲームやインターネットの依存症、課金の怖さ等について指導してきます。ご家庭でも冬に入る前に約束を再確認してください。</p> <p>□ご家庭での約束のポイント</p> <p>・アカウント、パスワードは親が管理。 ・ゲーム依存症・インターネット依存症を避けるためには、1日1時間以内。</p> <p>・自分がばれる情報発信をしない。相手を傷つける情報発信をしない。相手の情報発信の内容(汚い言葉、傷つける言葉、誘い言葉)を真に受けない。</p> <p>(ゲームやインターネットで他人とつながらないようにすることが望ましいのですが… 気をつけていても知らないうちに、知らない人とつながってしまっています。そこへのケアが必要です。)</p> <p>※上記のことは、大人もはまってしまうと、常に自分を点検していくことも必要ですね。</p>				

1 5	児童	家で、学校生活についてよく話していますか	児童	保護者	教職員
	保護者	ご家庭で、学校生活に関する会話、話題がよくある	3.5	3.2	3.1
	教職員	児童は家で、学校生活に関する会話、話題がよくしている			
<input type="checkbox"/> 子どもたちは、たくさんご家庭でお話を聞いてもらっているようです。それだけ、保護者の方の愛情が子どもたちに伝わっている。学校生活を楽しんで過ごしている。ことになります。おたがい、うれしいことですね。					
1 6	児童		児童	保護者	教職員
	保護者	学校は、(お便りや面談、ホームページ等を通して)学力向上の取組や成果、改善策をわかりやすく伝えている		3.4	3.2
	教職員	お便りや懇談、ホームページ等を通して、改善策をわかりやすく伝えている			
<input type="checkbox"/> 引き続き、学校での取組や子どもたちのがんばり、成長をていねいに伝えていきます。					

4, 児童のみ回答

			児童	保護者	教職員
	児童	国語の授業はよくわかりますか	3.6		
	児童	算数の授業はよくわかりますか	3.6		
<input type="checkbox"/> 1の設問で記載した内容と同じです。					
	児童	友達と協力していますか	児童	保護者	教職員
			3.8		
	児童	自分には良いところがあると思いますか	児童	保護者	教職員
			3.3		
<input type="checkbox"/> たくさんの子が自分に自信を持っているようです。今後は、それを生かして学習、生活し、より、成長と自信につながるように取り組んでいきます。					
<input type="checkbox"/> なかなか自分に自信を持てない子もいるようです。鶯泊小学校の子どもたちには、どの子にも良いところがたくさんあります。それを、担任の先生が見つけたら、周りの先生方から教えてあげたりしながら、その子に伝え、力を発揮できる場面をとらえ、生かして「やる気と自信」を高めていきます。ぜひ、我が子以外についても、「こんなことを頑張っていたよ。」「こんなふう成長したね。」等教えてください。(意外と、普段接することの多い、保護者の方と担任は当たり前のことと思ってしまうがちで、気づいていないことが多いものです。)					



1日(金) 5年宿泊学習②
2日(土) 4年学年レク

4日(月) 全校朝会 縦割り清掃開始
5日(火) 活動委員会
6日(水) 1年読み聞かせ 1日防災学校・避難訓練
7日(木) 2年読み聞かせ 5・6年校外清掃
8日(金) 1～4年遠足 1～4年校外清掃
11日(月) 活動委員会 1・2年縄跳びチャレンジ
12日(火) 3・4年縄跳びチャレンジ
13日(水) 6年修学旅行① 1年読み聞かせ
14日(木) 6年修学旅行② 2年読み聞かせ
15日(金) 修学旅行③
18日(月) 敬老の日

20日(水) 1年読み聞かせ 3～6年児童総会
21日(木) 2年読み聞かせ スクールカウンセラー
22日(金) 宗谷管内教育研究大会利尻島大会
(利尻島全小・中学校授業公開)
23日(土) 秋分の日
25日(月) 全校朝会 1・2年視力検査
就学児知能検査
26日(火) 3・4年視力検査
27日(水) 3年社会科見学 5・6年視力検査
28日(木) 大型紙芝居読み聞かせ
1年読み聞かせ
29日(金) 前期終業式 英検 2年読み聞かせ

全国学力学習状況調査の結果より

□国語 正答率 全国平均より +2.8%

- ・力がついている…漢字、文の中心をとらえる、長い文章から大事なところをおさえ要約する
- ・課題…問題文をしっかり読むこと。キーワードを使って書くこと。文の続きを書くこと。条件に合わせて書くこと。

□算数 平均正答率 全国平均より +1.5%

- ・力がついている…比例、正方形、表の読み取り、計算。
- ・課題…三角形、割合、多角形、問題文をしっかり読むこと。

平均正答率では、全国平均、全道平均を上回っています。昨年度までの各学年におけるていねいな指導で力をつけていくことができます。また、子どもたちが授業、家庭学習にしっかり取り組んできた成果です。(ご家庭の声かけのおかげです。ありがとうございます。)

その上で、学校評価のところにも記載してある通り、グループで考え合い、答えややり方、理由を見つけて発表し合う授業を通して、より学力を伸ばしていきたいと考えています。その中で、後期からのポイント(6年生だけじゃありません。全学年においてです。)を校内学力向上チームで考えました。

□文字数がわかる作文用紙を授業で使います。(国語)

- ・50文字や100文字を書きなさいという問題が出ても驚くことなく取り組めるように、普段の国語の授業から、感想や自分の考えを書くときに、文字数のわかる作文用紙を使います。

□つまずき表を作って授業に生かします。(算数)

- ・学年ごとに確実に身につけたい力について整理します。そこに関わる学習のときには、重点をかけてていねいに取り組みます。

鴛小の子どもたちに学びに来ました

～へき地教育実習・インターンシップ～

8月に北海道教育大学札幌校から2人の大学生が1週間、利尻高校から2人の高校生が1日学びに来ました。

大学生は、先生を目指しての第一歩、高校生は、社会人としての仕事について、それぞれ鴛小のミニ先生(子どもたち)からたくさん学んだことと思います。

かわいいミニ先生達に励まされて、希望をもって次の一步を踏み出すことが出来ました。

ぜひ、学んだことを生かして立派な大人に、そして、できれば、先生になって利尻島に来てくれることを願います。



子どもたちの学習の様子をたくさんの先生方が見に来ます。～管内研利尻島大会～

9/22(金)に宗谷管内教育研究大会利尻島大会があり、270名ほどの先生方が来島します。鴛泊小学校には、40名ほどの先生方が来ます。公開学級は、2年・3の1・3の2・4の2です。たくさんの先生方に、鴛泊小学校の学び合いながらみんなでどうするか決めていく授業で、子どもたちの活躍する姿を見ていただくのが楽しみです。鴛小の先生方もこの機会に、もっとわかりやすい授業ができるように学び合います。